

いつでも同行避難できるように！（日頃の心がけ・備え）

災害時には日常と異なる「特別なこと」がたくさん起こります。飼い主とペットがその「特別なこと」に、よりストレスなく対応するためには、日頃の心がけが大切です。

また、避難所には多くの人やペットが集まります。他人に迷惑がかからないよう、日頃からペットの健康管理、しつけなどをしっかり行いましょう。

1. 所有者明示

日頃から首輪、迷子札などを装着しましょう。



迷子札

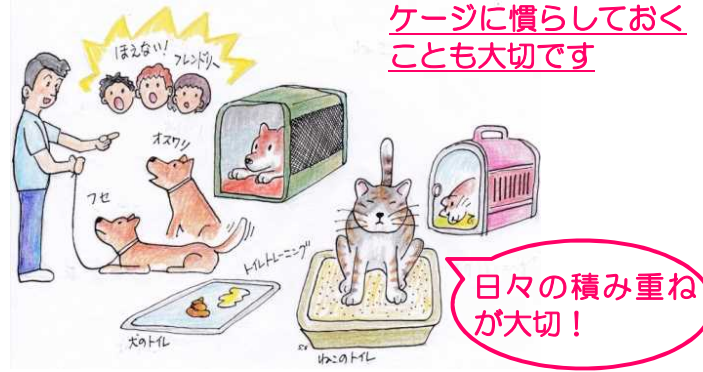
マイクロチップ



鑑札・狂犬病予防注射済票

2. しつけ

日頃から様々な人や動物に接し、基本的なしつけを行いましょう。



3. 健康管理

日頃からペットの体を清潔にし、予防接種や寄生虫駆除等を行いましょう。

狂犬病予防接種

混合ワクチン



フィラリア予防

ノミ・ダニ予防

4. 家族の話し合い

もしもの時の家族の役割分担、避難場所、避難経路等を確認しておきましょう。



5. ペット用品の備蓄

緊急避難や、ライフラインが止まることを想定して、必要な物資を備えておきましょう。避難所では、ペットのための備蓄が無いこともあります。命に関わる物から優先に準備しましょう。

優先順位1（命や健康に関わる物）

- 餌・水（5日分以上）
- 療法食、薬
- 予備の首輪、リード
- 食器
- ガムテープ・黒マジック



優先順位2（飼い主とペットの記録）

- 飼い主の情報
- ペットの写真
- 飼育記録帳



飼い主情報	_____
住所	TEL _____
ペット情報	_____
種類	品種 _____

優先順位3（あれば便利な物）

- 排泄物処理用具
- タオル・ブラシ
- 洗濯ネット(猫)
- おもちゃ

